

令和5年度第1回流山市福祉有償運送運営協議会（書面会議）の
結果について

1 書面決議結果

福祉有償運送事業者の変更登録の協議について

（まごころネットワーク：旅客の範囲に精神障害者を追加）

承認 （承認：6人 不承認：0人）

2 協議事項に関する質疑

	委員からの質疑	事業者からの回答
1	利用者から収受する運送の対価については、他の要介護および要支援認定者と同等の額とされるのでしょうか。	同等の額としています。
2	今後の利用者のニーズや社会環境の変化を見据えて、同法の但し書きにある「当該区分の申請に関し地域公共交通会議等における協議が調っている場合は、この限りでない」という旨をもって、事前に区分の拡大を図っておくことも一考に値するものと考えます。	「当該区分の申請に関し地域公共交通会議等における協議が調っている場合は、この限りでない」という認識が許容されるのであれば、今後、検討も視野にしていきたいと考えます。

3 協議事項に関する意見

- ・様々な疾患を抱えた利用者様が今後増えることは予想され、同じ事業を営むものとしてその範囲を追加拡大頂けることは有り難く賛成いたします。
- ・今回の福祉有償運送事業者の変更登録申請の内容については、旅客の範囲に道路運送法施行規則第四十九条の二のロに掲げられている精神障害者を新たに追加したい旨と思料いたします。
行政の担当課において、当該利用者の資格確認などがなされており、基準に合致するものであれば、申請を承認して差し支えないものと考え

えます。

- ・ 資料（３）中、「福祉有償運送とは」に於いて「公共交通機関を一人で利用することが困難」とあります。精神障害者は障害特性上、慣れない人との接触を苦手とし、通常のタクシー等の利用ではドライバーに対し過度に緊張を来たすことがあります。結果、外出自体を控え、引きこもりとなる事態も予想されますので、福祉有償運送の目的に照らし、本件も適用が妥当と判断しました。
- ・ 今後様々な疾患や身体状況の方の利用ニーズは高まると考えるため、精神障害者を旅客範囲に追加していただくことはありがたいことと考えます。
- ・ 旅客の範囲が増えるので望ましい。